

竹村猛兒 (かむら) (たけむら) 隨筆家、小説家。明治二十七年千葉縣生まれ(一九〇四)。再
本名猛壽。

著書『診療簿から拾った話』(昭和十一年二月二日診療社出版部。再
刊・十四年八月十八日大隣社)、『物言はぬ聴診器』(昭和十四年四
月十八日大隣社)、『脈』(昭和十四年九月十八日大隣社)、『人生
聴診』(昭和十六年七月二十日吉文書院)、『患者待合室』(昭和十
七年九月十五日大元社)、『蜘蛛と聴診器』(昭和十七年十月十五日
大元社)、『人間と動物達』(昭和十九年二月二十日大元社)、『診
療室の屑籠』(昭和二十一年四月十八日文化生活研究会)、『往診靴』
(武野藤介編、昭和二十一年四月一日福書房)等。

